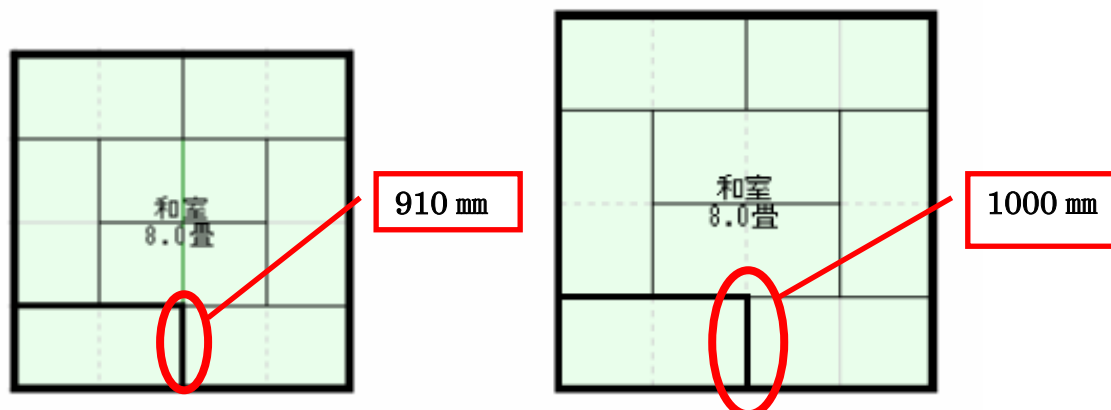


◆マイホームデザイナーの畳数表示について◆

3Dマイホームデザイナーでは、間取りを新規作成する際に畳の半畳の大きさを設定してから作成します。この設定した畳の半畳の大きさを「モジュール」と表現します。その「モジュール」を基準にして部屋が作成されていきますので、作成された部屋の畳数表示は、それぞれのモジュールに応じた表示になります。

尺モジュール(910 mm)の和室8畳

メートルモジュール(1,000 mm)の和室8畳



一畳の大きさがそれぞれのモジュールに応じた大きさになる

※間取り画面を新規で開いた際に画面に表示されるグリッドの間隔は、ここで設定している「モジュール」の間隔で表示されますが、モジュールとグリッドは同じものではありませんので、間取り作成中にグリッドを変更されても「モジュール」は最初に設定した値で保持されます。

メートルモジュール(1,000 mm)で作成した部屋を、尺モジュール(910 mm)の畳の大きさを畳数表示したい場合は、下記の要領で計算をしてから畳数表示を変更します。

■メートルモジュールで作成した部屋を、尺モジュールの畳のサイズで畳数表示する

3Dマイホームデザイナーで作成した部屋の一畳の面積は、メートルモジュールと尺モジュールでは下記のようになります。

- ・メートルモジュール(1,000 mm)で間取りを作成した場合の一畳の面積=2.0 m²
- ・尺モジュール(910 mm)で間取りを作成した場合の一畳の面積=1.6562 m²

上記の面積の値を利用し、メートルモジュールから尺モジュールの畳数を算出する際の係数は下記の式で求められます。

(メートルモジュールでの一畳の面積)÷(尺モジュールでの一畳の面積)=係数

$$2 \div 1.6562 = 1.2075836251660 \dots \div 1.20$$

出てきた係数(ここでは1.20)を、メートルモジュールの畳数にかけると、尺モジュールでの畳数

になります。式は下記になります。

$$\text{畳数(尺モジュール)} = \text{畳(メートルモジュール)} \times 1.20(\text{係数})$$

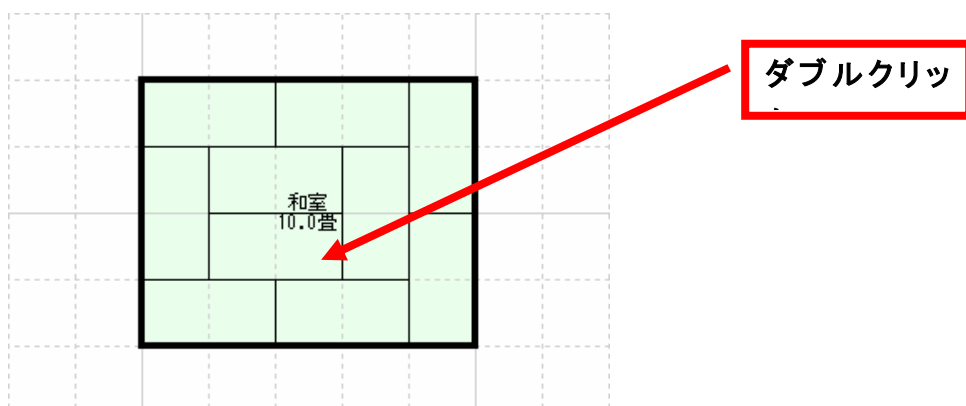
例、メートルモジュール時に 10 畳の部屋を、尺モジュールの畳数に変換するには、下記のように
なります。

10(メートルモジュール時の畳数)×1.2=12(メートルモジュールで作成した部屋を尺モジュール
の畳の大きさで畳数表示した値)

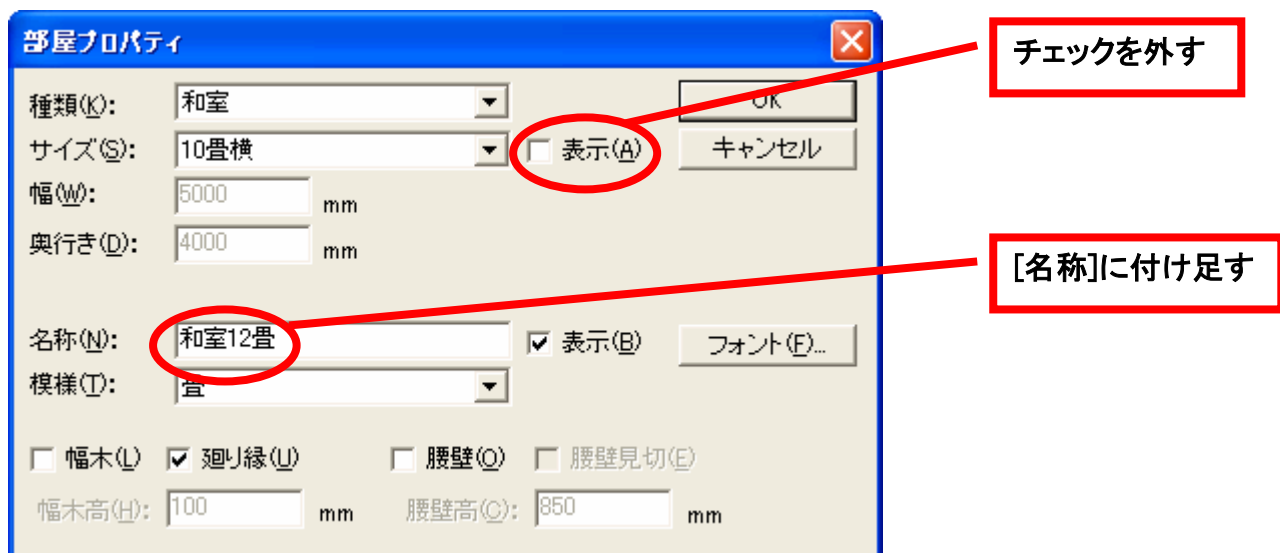
■部屋の畳数表示の変更方法

間取り画面で表示されている畳数の変更は、下記要領で行います。

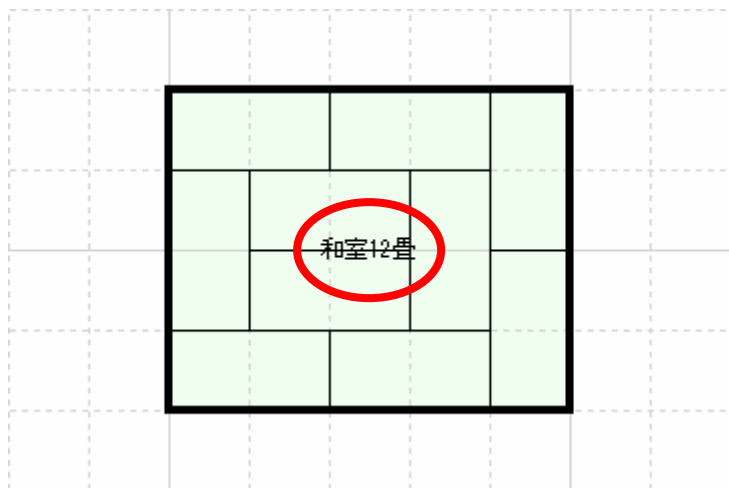
①配置している部屋をダブルクリックし、[部屋プロパティ]を表示します。




②[サイズ]の右にある[表示]のチェックを外し、[名称]の部分に「12 畳」を付け足します。



③間取り画面で部屋名の横に 12 畳と表示されます。



※上記以外にも「部屋プロパティ」の[表示]のチェックを外した後に、[文字]ツール  を利用して畳数を入力することもできます。

上記の手順で、メーターモジュールで作成した部屋の畳数表示を、尺モジュールでの畳数表示に変更できます。